

学期 曜日	時限	開講 年次	開講 入学 年度	学期 ※2	授業科目	担当教員	開講学科※1					備考	教室	実施方法	
							生命		資源						
							生 物	食 品	政 策	環 境	エ ネ				
後期 月曜	1限	1年	2017-後	Practical English II		大野 美砂	○	○	○	○	○		(講)-3 4	対	
			2017-後	Practical English II		小暮 修三	○	○	○	○	○		(2)-1 0 0 A	対・リ・オ	
			2017-後	Practical English II		日台 晴子	○	○	○	○	○		(白)-講義室	対・リ・オ	
			2017-後	Practical English II	(非)	西澤 秀行	○	○	○	○	○		(講)-4 4	対	
			2017-後	Practical English II	(非)	佐藤 亜希子	○	○	○	○	○		(講)-3 2	対	
			2017-後	Practical English II	(非)	田辺 章	○	○	○	○	○		(講)-2 1	対	
			2017-後	Practical English II	(非)	倉持 和歌子	○	○	○	○	○		(講)-4 2	対	
			2017-後	Practical English II	(非)	小川 真也	○	○	○	○	○		(講)-2 2	対	
	2年	R3-後	データサイエンス		吉田 毅郎					○		大講義室	対・リ・オ		
	3年	2017-③	海洋開発学研究所の最前線		海洋資源エネルギー学科教員					○	③/1~2限連続開講 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(講)-3 1	対・リ・オ		
	2限	1年	2017-後	線形代数		森 直文	○	○	○	○	○		(講)-3 4	対・オ	
			2017-後	数理解析	(非)	和久井 洋司	○	○	○	○	○		(講)-3 2	対・オ	
			2017-後	海洋動物学		濱崎 活幸、須之部 友基、團 重樹	○						学芸員科目 (大学指定選択科目)	(白)-講義室	対・オ
		2年	2017-後	Effective English II	(非)	田辺 章	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 3	対
			2017-後	Effective English II	(非)	倉持 和歌子	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 5	対
			2017-後	Effective English II	(非)	小川 真也	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-2 1	対
			2017-後	Effective English II	(非)	佐藤 亜希子	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 3	対
			2017-後	陸水学	(非)	中村 智幸	○	○	○	○	○		大講義室	対・オ	
			2017-後	環境と教育		畠山 大				○			(講)-4 2	オ	
		3年	2017-後	沿岸海洋学 I		片野 俊也					○		(講)-2 2	対・リ・オ	
			2017-後	Intensive English II		日台 晴子	○	○	○	○	○		(講)-3 5	対・リ・オ	
2017-③			海洋生態学 II		鈴木 直樹					○	③/水曜2限とセット	(2)-1 0 0 A	対・リ・オ		
2017-③	沿岸海洋学 II			溝端 浩平					○	③/水曜2限とセット 履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(講)-4 1	対・リ・オ			
2017-③	海洋開発学研究所の最前線			海洋資源エネルギー学科教員					○	③/1~2限連続開講 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(講)-3 1	対・リ・オ			
2017-④	海洋計測学			甘糟 和男					○	④/水曜2限とセット 海技必修科目	(2)-1 0 0 A	対			
3限	1年	2017-後	数理解析	(非)	和久井 洋司	○	○	○	○	○		大講義室	対・オ		
		2017-後	線形代数	(非)	河野 真士	○	○	○	○	○		(講)-3 2	対・オ		
		2017-後	数理解析		中島 主恵	○	○	○	○	○		学籍番号奇数学生のみ	(講)-4 4	対・オ	
		2017-後	線形代数		森 直文	○	○	○	○	○		学籍番号偶数学生のみ	(2)-1 0 0 A	対・オ	
	2年	2017-③	食品生産科学入門実験		食品生産科学科教員					必		③/3~5限連続開講	実験室	対・リ・オ	
		2017-後	情報処理概論	(非)	大脇 厚	○	○	○	○	○		クラス分けは別途指示。	総合情報基盤センター A教室、B教室	対・オ	
		2017-③	物理学実験		北出 裕二郎、山本 絢子	○	○	○	○	○		③/3~5限連続開講 食品は火曜日3~5限	(講)-物理学実験室	対	
		2017-後	応用統計学		岩田 繁英	○						(2)-1 0 0 B	対・リ・オ		
	3年	2017-後	国際関係論		森下 丈二、原田 幸子、萩原 優騎、大河内 美香、小暮 修三、婁 小波					○		(講)-2 2	対・リ・オ		
		2017-③	海洋生物学実験 II		土屋 光太郎、今 孝悦					○	③/3~5限連続開講 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(2)-4 0 4	対		
		2017-④	海洋生物学実験 IV		田中 祐志、片野 俊也、宮崎 奈穂					○	④/3~5限連続開講	(2)-4 0 4	対		
		2017-③	海洋開発学実験		海洋資源エネルギー学科教員					○	③/3~5限連続開講	実験室	対・リ・オ		
4限	1年	2017-後	化学概論 I		高橋 美穂					○		大講義室	対		
		2017-後	線形代数	(非)	河野 真士	○	○	○	○	○		学籍番号奇数学生のみ	(2)-1 0 0 A	対・オ	
		2017-後	数理解析		中島 主恵	○	○	○	○	○		学籍番号偶数学生のみ	(講)-4 4	対・オ	
		2017-後	日本語表現法		今村 圭介	○	○	○	○	○		再履修者は後/金曜3限の日本語表現法 (再履修者クラス) を履修すること	(講)-2 2	対・リ・オ	
	2年	2017-③	食品生産科学入門実験		食品生産科学科教員					必		③/3~5限連続開講	実験室	対・リ・オ	
		2017-後	情報処理概論	(非)	大脇 厚	○	○	○	○	○		クラス分けは別途指示。	総合情報基盤センター A教室、B教室	対・オ	
		2017-③	物理学実験		北出 裕二郎、山本 絢子	○	○	○	○	○		③/3~5限連続開講 食品は火曜日3~5限	(講)-物理学実験室	対	
		2017-後	海洋文学		日台 晴子、大野 美砂					○		(講)-3 5	対・リ・オ		
3年	2017-③	海洋生物学実験 II		土屋 光太郎、今 孝悦					○	③/3~5限連続開講 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(2)-4 0 4	対			
	2017-④	海洋生物学実験 IV		田中 祐志、片野 俊也、宮崎 奈穂					○	④/3~5限連続開講	(2)-4 0 4	対			
	2017-④	海洋資源工学 III		池谷 毅、吳連慧					○	④/金曜2限とセット	(講)-2 1	対・リ・オ			
	2017-③	海洋開発学実験		海洋資源エネルギー学科教員					○	③/3~5限連続開講	実験室	対・リ・オ			
5限	1年	2017-③	食品生産科学入門実験		食品生産科学科教員					必		③/3~5限連続開講	実験室	対・リ・オ	
		2017-後	ヨーロッパ文化論		小山 尚之	○	○	○	○	○		(白)-講義室	対・リ・オ		
	2年	2017-③	物理学実験		北出 裕二郎、山本 絢子	○	○	○	○	○		③/3~5限連続開講 食品は火曜日3~5限	(講)-物理学実験室	対	
		2017-後	水産政策論		森下 丈二					○		(2)-1 0 0 A	リ・オ		
	3年	2017-③	海洋生物学実験 II		土屋 光太郎、今 孝悦					○	③/3~5限連続開講 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(2)-4 0 4	対		
		2017-④	海洋生物学実験 IV		田中 祐志、片野 俊也、宮崎 奈穂					○	④/3~5限連続開講	(2)-4 0 4	対		
		2017-④	海洋エネルギー工学 II		井田 徹哉					○	④/水曜5限とセット	(講)-4 2	対・リ		
2017-③	海洋開発学実験		海洋資源エネルギー学科教員					○	③/3~5限連続開講	実験室	対・リ・オ				

※1 開講学科の「必」は必修、「○」は選択 (選択必修を含む)、「◎」は水産教員養成課程の必修、「/」はカリキュラム上又はクラス分けにより履修不可。

※2 学期曜日の「後」は後学期、「③」は3学期、「④」は4学期。

学期 曜日	時限	開講 年次	開講 入学 年度	学 期 ※2	授業科目	担当教員	開講学科※1					備考	教室	実施方法		
							生命		資源							
							生 物	食 品	政 策	環 境	エ ネ					
後期 火曜	1限	1年	2017-	後	日本国憲法	大河内 美香	◎	◎	◎	○	○		大講義室	対・リ		
		2年	2017-	③	General Engineering	テッパルーニラット ユッタナ						必	③/金曜1限とセット	(講)-2 2	対・オ	
	2限	1年	2017-	後	有機化学Ⅰ	小山 寛喜	必	必						(白)-講義室	対・オ	
			2017-	後	物理学概論Ⅰ	山本 絢子				○	必				大講義室	リ
		2年	2017-	後	哲学史	(非)手塚 博	○	○	○	○	○				(講)-3 5、(講)-4 2、(講)-4 4	リ
			2017-	後	海洋法	大河内 美香				○					(講)-3 4	対・リ
			2017-	後	理科教育法Ⅱ	佐々木 剛	○	○	○	○	○			教職科目	(講)-2 1	対・リ・オ
		3年	2017-	後	生産システム学	塩出 大輔、東海 正	○								(講)-3 2	対・オ
			2017-	後	食品工学演習Ⅱ	食品生産科学科教員		○							(2)-1 0 0 B	対・リ・オ
			2017-	③	数値モデリング	大縄 将史					○	○		③/金曜2限とセット 履修規則上は前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(講)-3 1	対・オ
			2017-	④	数値モデリング演習	大縄 将史					○	○		④/木曜2限とセット	(講)-3 1	対・オ
			2017-	③	海洋政策学	淵田 茂司					○	○		③/金曜2限とセット	(講)-4 1	対
	2017-		④	環境アセスメント論	谷 和夫					○	○		④/木曜2限とセット	(講)-2 2	対	
	3限	1年	R3-	後	経済学演習	大石 太郎、若松 美保子				○					(講)-3 1	対・リ・オ
			2017-	後	地球科学概論Ⅰ	山中 寿朗 他					○	○			(白)-講義室	対・オ
		2年	2017-	後	物理海洋学Ⅰ	北出 裕二郎					○			エネ3年次と同時開講	大講義室	対・リ・オ
			2017-	後	微生物学実験	小林 武志 他	必	/						3~5限連続開講 ※開講日は別途指示する	実験室	対
			2017-	③	物理学実験	食品生産科学科教員		必	/					③/3~5限連続開講 生物・政策4年次と同時開講（教職志望者のみ履修可） 資源は月曜3~5限	実験室	対・オ
			2017-	④	微生物学実験	久田 孝、高橋 肇	/	必						④/3~5限連続開講	実験室	対・リ
		3年	2017-	後	生物資源モデリング	北門 利英	○								(2)-1 0 0 A	対
			2017-	③	環境生命化学実験	岡井 公彦 他					○			③/3~5限連続開講 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(3)-3 2 0、(3)-2 6、(9)-1 0 7	対
			2017-	④	Aquatic Biology	ソーロン ローレン					必			④/金曜2限とセット	(講)-4 2	対
			2017-	後	物理海洋学Ⅰ	北出 裕二郎					○			環境2年次と同時開講 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	大講義室	対・リ・オ
	4限	1年	2017-	後	海洋植物学	二羽 恭介	○							学芸員科目（大学指定選択科目）	大講義室	対・オ
			2017-	後	生物学概論Ⅰ	土屋 光太郎、神谷 充伸、今 孝悦					○	○		学芸員科目（大学指定選択科目）	(白)-講義室	対・リ・オ
		2年	2017-	後	微生物学実験	小林 武志 他	必	/						3~5限連続開講 ※開講日は別途指示する	実験室	対
			2017-	③	物理学実験	食品生産科学科教員		必	/					③/3~5限連続開講 生物・政策4年次と同時開講（教職志望者のみ履修可） 資源は月曜3~5限	実験室	対・オ
			2017-	④	微生物学実験	久田 孝、高橋 肇	/	必						④/3~5限連続開講	実験室	対・リ
			2017-	後	漁業経営論	松井 隆宏				○					(講)-3 2	対・リ
		3年	2017-	後	統計学	鈴木 直樹	/	/	/		○	○		生命は前学期開講	(講)-3 4	対・リ・オ
			2017-	後	生物資源解析学演習	北門 利英	○								(2)-1 0 0 A	対
			2017-	後	健康・スポーツ科学演習	藤本 浩一、千足 耕一					○				海洋スポーツ・健康科学実験室	対・リ・オ
			2017-	③	環境生命化学実験	岡井 公彦 他					○			③/3~5限連続開講 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(3)-3 2 0、(3)-2 6、(9)-1 0 7	対
	5限	1年	R4-	③	データサイエンス入門A	吉田 毅郎					○	○		生命は金曜2限	大講義室	リ・オ
			R4-	④	データサイエンス入門B	吉田 毅郎					○	○		生命は金曜2限	大講義室	リ・オ
		2年	2017-	後	漁業管理論（新）	松井 隆宏					○			旧カリキュラム（~2020年度入学）3年次と同時開講	(講)-3 4	対・リ
			2017-	後	微生物学実験	小林 武志 他	必	/						3~5限連続開講 ※開講日は別途指示する	実験室	対
			2017-	③	物理学実験	食品生産科学科教員		必	/					③/3~5限連続開講 生物・政策4年次と同時開講（教職志望者のみ履修可） 資源は月曜3~5限	実験室	対・オ
			2017-	④	微生物学実験	久田 孝、高橋 肇	/	必						④/3~5限連続開講	実験室	対・リ
		3年	2017-	後	資源利用関係論	工藤 貴史					○				(講)-2 2	対・リ・オ
2017-			後	漁業管理論（旧）	松井 隆宏					○			新カリキュラム（2021年度入学~）1年次と同時開講	(講)-3 4	対・リ	
2017-			③	環境生命化学実験	岡井 公彦 他					○			③/3~5限連続開講 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(3)-3 2 0、(3)-2 6、(9)-1 0 7	対	
2017-			③	基礎工学Ⅲ	戸田 勝善、上野 公彦、井田 徹哉					○			③/金曜5限とセット	(講)-3 2	対・リ・オ	
2017-	④	応用情報学	宮本 佳則、内田 圭一					○			④/金曜5限とセット 海技必修科目	(講)-3 2	対・オ			

※1 開講学科の「必」は必修、「○」は選択（選択必修を含む）、「◎」は水産教員養成課程の必修、「/」はカリキュラム上又はクラス分けにより履修不可。

※2 学期曜日の「後」は後学期、「③」は3学期、「④」は4学期。

学期 曜日	時限	開講 年次	開講 入学 年度	学期 ※2	授業科目	担当教員	開講学科※1					備考	教室	実施方法		
							生命		資源							
							生 物	食 品	政 策	環 境	エ ネ					
1限	1年	2017-	後		日本経済論	高橋 周							(講)-3 1	対		
	2年	2017-	後		Interactive English II	大野 美砂	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-2 1	対	
		2017-	後		Interactive English II	(非)ハリソン デイビッド・マシュー	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 1	リ・オ	
		2017-	後		Interactive English II	(非)田辺 章	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 5	対	
		2017-	後		Interactive English II	(非)フジワラ クリス	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 2	対・リ・オ	
		2017-	後		Interactive English II	(非)中村 美帆子	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 4	対	
		2017-	後		Interactive English II	小暮 修三	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 2	対・リ・オ	
	3年	2017-	③		海洋生物学研究の最前線	海洋環境科学科教員						○	③/木曜1限とセット	(2)-1 0 0 A	対・オ	
		2017-	④		Marine Resource and Energy	ソーロン ローレン						必	④/金曜3限とセット 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(講)-2 2	対	
	2限	1年	2017-	後		Basic English II	大野 美砂	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 3	対
			2017-	後		Basic English II	(非)ハリソン デイビッド・マシュー	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 5	リ・オ
			2017-	後		Basic English II	(非)田辺 章	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 5	対
			2017-	後		Basic English II	(非)倉持 和歌子	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 1	対
			2017-	後		Basic English II	(非)フジワラ クリス	○	○	○	○	○		海技選択科目	(5)-L.L.教室	対・リ・オ
			2017-	後		Basic English II	(非)中村 美帆子	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 1	対
			2017-	後		ドイツ語 II	(非)森 公成	○	○	○	○	○			(講)-3 4	対・リ・オ
			2017-	後		フランス語 II	小山 尚之	○	○	○	○	○			(講)-4 2	対・リ・オ
			2017-	後		ロシア語 II	(非)八島 雅彦	○	○	○	○	○			(5)-4 1 0	対・オ
			2017-	後		中国語 II	(非)張 悦	○	○	○	○	○			(講)-4 4	対・オ
2017-		後		スペイン語 II	(非)増山 久美	○	○	○	○	○			(講)-2 2	対・リ		
2年		2017-	後		集団生物学	横田 賢史	○		○					大講義室	対・リ・オ	
		2017-	後		食品化学	嶋倉 邦嘉		必						(講)-3 2	対	
		2017-	後		実践的基礎文学	日台 晴子			○					(講)-4 3	対・リ	
		2017-	後		地球科学概論 II	北出 裕二郎 他				○	○			(白)-講義室	対・リ・オ	
3年		2017-	後		海洋管理制度論	若松 美保子			○					(5)-3 1 5	対・リ・オ	
		2017-	③		海洋生態学 II	鈴木 直樹						○	③/月曜2限とセット	(2)-1 0 0 A	対・リ・オ	
		2017-	③		沿岸海洋学 II	溝端 浩平						○	③/月曜2限とセット 履修規則上は前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(2)-1 0 0 B	対・リ・オ	
		2017-	④		海洋計測学	甘糟 和男						○	④/月曜2限とセット 海技必修科目	(2)-1 0 0 A	対	
	2017-	③		応用海洋工学研究の最前線	海洋資源エネルギー学科教員						○	③/木曜1限とセット 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(講)-2 1	対・リ・オ		
3限	1年	2017-	後		Basic English II	(非)フジワラ クリス	○	○	○	○	○		海技選択科目	(5)-L.L.教室	対・リ・オ	
		2017-	後		Basic English II	日台 晴子	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 4	対・リ・オ	
		2017-	後		Basic English II	(非)ハリソン デイビッド・マシュー	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 3	リ・オ	
		2017-	後		Basic English II	(非)倉持 和歌子	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 2	対	
		2017-	後		Basic English II	小暮 修三	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-3 1	対・リ・オ	
		2017-	後		Basic English II	(非)中村 美帆子	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 1	対	
		2017-	後		ドイツ語 II	(非)森 公成	○	○	○	○	○			(講)-2 1	対・リ・オ	
		2017-	後		フランス語 II	小山 尚之	○	○	○	○	○			(講)-3 5	対・リ・オ	
		2017-	後		ロシア語 II	(非)八島 雅彦	○	○	○	○	○			(5)-4 1 0	対・オ	
		2017-	後		中国語 II	(非)張 悦	○	○	○	○	○			(講)-4 4	対・オ	
	2017-	後		スペイン語 II	(非)増山 久美	○	○	○	○	○			(講)-2 2	対・リ		
	2年	2017-	後		応用統計学	柴田 真理朗	○	○						(2)-1 0 0 A	対・リ	
		2017-	③		化学実験	高橋 美穂 他	///	///	///			○	○	③/3~5限連続開講 食品は前学期開講	(9)-1 0 7	対
		2017-	後		動物組織学実験	佐野 元彦、加藤 豪司	○							3~5限連続開講 ※開講日は別途指示する	実験室・(2)-2 1 6	対
	3年	2017-	後		保全増殖学	濱崎 活幸、團 重樹	○							(講)-3 2	対・オ	
		2017-	後		食品包装論	松本 隆志 他		○						食品衛生コース科目	(白)-講義室	対・リ・オ
		2017-	後		日本社会理解	今村 圭介			○					図書館ショールーム	対・リ	
		2017-	③		海洋生物学実験 III	茂木 正人							○	③/3~5限連続開講	(2)-4 0 4	対・リ・オ
		2017-	④		海底科学実験	山中 寿朗 他						○		④/3~5限連続開講 2月頃、土曜日を一日利用し千葉県木更津市およびいすみ市付近での野外実習(地質巡検)を行う。詳細は、1回目のガイダンス時に説明を行う。なお、交通費は各自負担のこと。	(9)-1 0 7	対・オ
2017-		③		応用海洋工学実験	戸田 勝善 他							○	③/3~5限連続開講	実験室	対・リ・オ	
2017-	後		道徳教育指導論	(非)塙 清子	///	///	///				○	教職科目(中学) 生命は履修不可	大講義室	対・リ・オ		

後期  
水曜

学期 曜日	時限	開講 年次	開講 入学 年度	学期 ※2	授業科目	担当教員	開講学科※1					備考	教室	実施方法			
							生命		資源								
							生 物	食 品	政 策	環 境	エ ネ						
4限	1年	2017-	③	教育原理	畠山 大	◎	◎	◎	○	○	◎	教職科目	(講)-4 2	才			
		後	英米社会文化入門	大野 美砂	○	○	○	○	○	○	○		(白)-講義室	対・リ・オ			
	2年	2017-	後	ドイツ語Ⅳ	(非)森 公成	○	○	○	○	○	○		(5)-3 1 5	対・リ・オ			
		2017-	後	中国語Ⅳ	(非)張 悦	○	○	○	○	○	○		(講)-4 4	対・オ			
		2017-	後	スペイン語Ⅳ	(非)増山 久美	○	○	○	○	○	○		(講)-2 2	対・リ			
		2017-	後	ロシア語Ⅳ	(非)法木 綾子	○	○	○	○	○	○		(講)-3 1	対・オ			
		2017-	③	化学実験	高橋 美穂 他	/	/	/	/	/	○	◎	③/3~5限連続開講 食品は前学期開講	(9)-1 0 7	対		
		2017-	後	動物組織学実験	佐野 元彦、加藤 豪司	○							3~5限連続開講 ※開講日は別途指示する	実験室・(2)-2 1 6	対		
	3年	2017-	後	Intensive EnglishⅣ	(非)フジワラ クリス	○	○	○	○	○	○			(5)-L.L.教室	対・リ・オ		
		2017-	③	水族薬理学	二見 邦彦	○							◎	③/4~5限連続開講	(講)-3 4	対・リ・オ	
		2017-	④	食品貯蔵学	耿 婕婷		○							◎	④/4~5限連続開講 食品衛生コース科目	(講)-3 4	対・オ
		2017-	③	海洋生物学実験Ⅲ	茂木 正人						○			◎	③/3~5限連続開講	(2)-4 0 4	対・リ・オ
		2017-	④	海底科学実験	山中 寿朗 他						○			◎	④/3~5限連続開講 2月頃、土曜日を一日利用し千葉県木更津市およびいすみ市付近での野外実習(地質巡検)を行う。詳細は、1回目のガイダンス時に説明を行う。なお、交通費は各自負担のこと。	(9)-1 0 7	対・オ
		2017-	③	応用海洋工学実験	戸田 勝善 他						○			◎	③/3~5限連続開講	実験室	対・リ・オ
	5限	1年	2017-	後	水圏環境教育学	佐々木 剛						○			(2)-1 0 0 A	対・リ・オ	
			2017-	後	分子生物学	廣野 育生、長阪 玲子	必	必							大講義室	対・リ・オ	
		2年	2017-	後	フランス語Ⅳ	小山 尚之	○	○	○	○	○	○			(5)-4 1 0	対・リ・オ	
			2017-	③	化学実験	高橋 美穂 他	/	/	/	/	/	○	◎	③/3~5限連続開講 食品は前学期開講	(9)-1 0 7	対	
		2017-	後	動物組織学実験	佐野 元彦、加藤 豪司	○							3~5限連続開講 ※開講日は別途指示する	実験室・(2)-2 1 6	対		
		3年	2017-	③	水族薬理学	二見 邦彦	○							◎	③/4~5限連続開講	(講)-3 4	対・リ・オ
2017-			④	食品貯蔵学	耿 婕婷		○							◎	④/4~5限連続開講 食品衛生コース科目	(講)-3 4	対・オ
2017-			後	科学技術論の諸問題	柿原 泰						○				(5)-3 1 1	対・リ	
2017-			③	海洋生物学実験Ⅲ	茂木 正人						○			◎	③/3~5限連続開講	(2)-4 0 4	対・リ・オ
2017-			④	海底科学実験	山中 寿朗 他						○			◎	④/3~5限連続開講 2月頃、土曜日を一日利用し千葉県木更津市およびいすみ市付近での野外実習(地質巡検)を行う。詳細は、1回目のガイダンス時に説明を行う。なお、交通費は各自負担のこと。	(9)-1 0 7	対・オ
2017-			③	応用海洋工学実験	戸田 勝善 他						○			◎	③/3~5限連続開講	実験室	対・リ・オ
2017-		④	海洋エネルギー工学Ⅱ	井田 徹哉						○			◎	④/月曜5限とセット	(講)-4 2	対・リ	

※1 開講学科の「必」は必修、「○」は選択(選択必修を含む)、「◎」は水産教員養成課程の必修、「/」はカリキュラム上又はクラス分けにより履修不可。

※2 学期曜日の「後」は後学期、「③」は3学期、「④」は4学期。

学期 曜日	時限	開講 年次	開講 入学 年度	学期 ※2	授業科目	担当教員	開講学科※1					備考	教室	実施方法			
							生命		資源								
							生 物	食 品	政 策	環 境	エ ネ						
後期 木曜	1限	1年	2017-	後	文学	(非)春日 美穂	○	○	○	○	○		(白)-講義室	未定			
			2017-	後	政治学	(非)武藤 桂一	○	○	○	○	○		大講義室	対			
		2年	2017-	後	基礎工学 I		上野 公彦					必		(講)-2 2	リ・オ		
			2017-	③	海洋生物学研究の最前線		海洋環境科学科教員					○		③/水曜1限とセット	(2)-1 0 0 A	対・オ	
	3年	2017-	③	後	応用海洋工学研究の最前線		海洋資源エネルギー学科教員					○	③/水曜2限とセット 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開講する	(講)-2 1	対・リ・オ		
				後	日本語表現法	(非)斎藤 敬太	/	/	/	/	/	必		クラス分けは別途指示 再履修者は後/金曜3限の日本語表現法（再履修者クラス）を履修すること	(講)-3 2	対・リ・オ	
	2限	1年	2017-	後	後	日本語表現法	(非)大場 理恵子	/	/	/	/	/	必	クラス分けは別途指示 再履修者は後/金曜3限の日本語表現法（再履修者クラス）を履修すること	(講)-4 4	対・リ・オ	
					後	日本語表現法		今村 圭介	/	/	/	/	/	必	クラス分けは別途指示 再履修者は後/金曜3限の日本語表現法（再履修者クラス）を履修すること	(2)-1 0 0 A	対・リ・オ
					後	日本語表現法	(非)渡辺 真由子	/	/	/	/	/	/	必	クラス分けは別途指示 再履修者は後/金曜3限の日本語表現法（再履修者クラス）を履修すること	(講)-3 4	対・リ・オ
					後	TOEIC入門（再履修者クラス）	(非)渡邊 淳	必	必	必	必	必	必		再履修者のみ	(講)-2 1	対・リ・オ
	3年	2017-	後	後	後	General Oceanography						必		大講義室	対・オ		
					後	食品微生物学		久田 孝		○					食品衛生コース科目	(白)-講義室	対・リ・オ
		2017-	後	後	食品殺菌工学		ラベ イヴァン		○					履修規則上は前学期だが、2022年度は後学期に開講する 食品衛生コース科目	(講)-4 2	対・リ・オ	
				④	数値モデリング演習		大縄 将史					○	○	④/火曜2限とセット	(講)-3 1	対・オ	
				④	環境アセスメント論		谷 和夫						○	○	④/火曜2限とセット	(講)-2 2	対
		2017-	後	③	後	職業指導		畠山 大	◎	◎	◎	◎	◎		③教職科目	(講)-4 3	オ
					後	数理解析	(非)河野 真士	/	/	/	/	/	○			(2)-1 0 0 A	対・オ
	3限	1年	2017-	後	後	線形代数	(非)中里 亮介	/	○	/	/	/			(講)-3 2	対・オ	
					後	日本語表現法	(非)渡辺 真由子	必	/	/	/	/	/		クラス分けは別途指示 再履修者は後/金曜3限の日本語表現法（再履修者クラス）を履修すること	(講)-3 4	対・リ・オ
					後	日本語表現法	(非)大場 理恵子	必	/	/	/	/	/		クラス分けは別途指示 再履修者は後/金曜3限の日本語表現法（再履修者クラス）を履修すること	(講)-2 2	対・リ・オ
					後	TOEIC入門（再履修者クラス）	(非)渡邊 淳	必	必	必	必	必	必		再履修者のみ	(講)-2 1	対・リ・オ
		2年	2017-	後	後	海洋動植物学実習		海洋生物資源学科教員	○						後学期3～4限連続開講/前学期集中の実習とセット ※開講日は別途指示する	実験室	対・リ・オ
					後	水産科教育法Ⅱ	(非)古木 正彦	◎	◎	◎	○	○			教職科目	(5)-4 1 0	対
					後	線形代数	(非)中里 亮介	/	/	/	/	/	○			(講)-3 2	対・オ
	4限	1年	2017-	後	後	数理解析	(非)河野 真士	/	○	/	/	/			(2)-1 0 0 A	対・オ	
					後	Effective EnglishⅡ		西澤 秀行	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 1	対
		2年	2017-	後	後	海洋動植物学実習		海洋生物資源学科教員	○						後学期3～4限連続開講/前学期集中の実習とセット ※開講日は別途指示する	実験室	対・リ・オ
					後	博物館学Ⅴ	(非)加藤 剛	○	○	○	○	○			学芸員科目	大講義室	対・リ
	5限	1年	2017-	後	後	水産海洋概論Ⅱ		海洋生命科学部教員	必	必	必	○	○	資源では水産免許の必須	(白)-講義室	対・オ	
					後	Effective EnglishⅡ		西澤 秀行	○	○	○	○	○		海技選択科目	(講)-4 1	対

※1 開講学科の「必」は必修、「○」は選択（選択必修を含む）、「◎」は水産教員養成課程の必修、「/」はカリキュラム上又はクラス分けにより履修不可。

※2 学期曜日の「後」は後学期、「③」は3学期、「④」は4学期。

学期 曜日	時限	開講 年次	開講 入学 年度 ※2	授業科目	担当教員	開講学科※1					備考	教室	実施方法	
						生命		資源						
						生 物	食 品	政 策	環 境	エ ネ				
後期 金曜	1限	1年	2017-後	日本語表現法	(非) 辻 和希	/	必	/	/	/	船舶衛生管理者科目	大講義室	対・リ・オ	
			2017-後	日本語表現法	(非) 後藤 大輔	/	必	/	/	/	船舶衛生管理者科目	大講義室	対・リ・オ	
		2年	2017-後	海と健康	田村 祐司			○			船舶衛生管理者科目	大講義室	リ・オ	
			2017-③	General Engineering	テッパレーンラット ユッタナ					必	③/火曜1限とセット	(講)-2 2	対・オ	
	2限	1年	2022-③	データサイエンス入門A	小祝 敬一郎	○	○	○			資源は火曜5限	(白)-講義室	リ・オ	
			2022-④	データサイエンス入門B	岩田 繁英	○	○	○			資源は火曜5限	(白)-講義室	リ・オ	
		2年	2017-後	海洋政策文化研究法	原田 幸子、中原 尚知、 1年次学生支援教員				必			(2)-1 0 0 A	対・リ・オ	
			2017-後	基礎工学Ⅱ	岡安 章夫、稲津 大祐					必		(講)-3 4	対	
			2017-後	環境動態学Ⅰ	荒川 久幸					○		(講)-2 2	対・リ・オ	
			2017-後	生物化学Ⅱ	石崎 松一郎	○	○				食品衛生コース科目	大講義室	対・リ・オ	
		3年	2017-③	水族遺伝育種学	坂本 崇	○					③/2~3限連続開講	(講)-4 2	対・リ・オ	
			2017-後	食品冷凍学	渡辺 学		○				食品衛生コース科目	(講)-3 2	対・リ	
			2017-③	数値モデリング	大縄 将史					○	③/火曜2限とセット 履修規則上は前学期だが、2022年度は後学期に 開講する	(講)-3 1	対・オ	
			2017-③	海洋政策学	淵田 茂司					○	③/火曜2限とセット	(講)-4 1	対	
			2017-④	Aquatic Biology	ソーロン ローレン					必	④/火曜3限とセット	(講)-4 2	対	
			2017-④	海洋資源工学Ⅲ	池谷 毅、吳 連慧					○	④/月曜4限とセット	(講)-2 1	対・リ・オ	
		3限	1年	2017-後	スポーツⅡ	千足 耕一 他	◎	◎				船舶衛生管理者科目	(講)-3 4、(講)-4 3、(講)-4 4	対
				2017-後	経営学	中原 尚知				○			(講)-3 2	対・リ・オ
			2年	2017-後	日本語表現法(再履修者クラス)	原田 幸子	必	必	必	必	必	再履修者のみ	(5)-3 1 5	対・リ・オ
				2017-後	遺伝子工学実験	廣野 育生、近藤 秀裕	○					3~5限連続開講	実験室	対・オ
	2017-後			環境情報解析学Ⅰ	根本 雅生、吉田 毅郎					○		(白)-講義室	対・リ・オ	
	2017-③			水族遺伝育種学	坂本 崇	○					③/2~3限連続開講	(講)-4 2	対・リ・オ	
	3年		2017-後	食品化学実験	食品生産科学科教員		○				3~5限連続開講 食品衛生コース科目	実験室	対・オ	
			2017-後	国際関係論特論	大河内 美香					○	履修規則上前学期だが、2022年度は後学期に開 講する	(講)-3 3	対	
			2017-③	海洋科学実験	長井 健容 他					○	③/3~5限連続開講	(9)-1 0 7 (9)-1 0 8	対	
			2017-④	Marine Resource and Energy	ソーロン ローレン					必	④/水曜1限とセット 2020年度以前の入学者は履修規則上前学期だ が、2022年度は後学期に開講する	(講)-2 2	対	
	4限	1年	2017-後	スポーツⅡ	千足 耕一 他				◎	○	船舶衛生管理者科目	(講)-3 4、(講)-4 3、(講)-4 4	対	
			2017-後	生産物理学	渡辺 学		必				クラス分けは別途指示	(講)-3 2	対・オ	
			2017-後	生産物理学	萩原 知明		必				クラス分けは別途指示	(2)-1 0 0 A	対・リ・オ	
		2年	2017-後	技術史	柿原 泰	○	○	○	○	○		大講義室	対・リ・オ	
			2017-後	遺伝子工学実験	廣野 育生、近藤 秀裕	○					3~5限連続開講	実験室	対・オ	
		3年	2017-後	生物学概論Ⅱ	石田 真巳					○		(白)-講義室	対・リ・オ	
			2017-後	漁業科学演習	塩出 大輔 他	○						総合情報基盤センタ ーA教室、(講)-3 5	対・オ	
			2017-後	食品化学実験	食品生産科学科教員		○				3~5限連続開講 食品衛生コース科目	実験室	対・オ	
			2017-後	生命・環境倫理学の諸問題	萩原 優騎					○		(講)-3 3	対・リ・オ	
			2017-③	海洋科学実験	長井 健容 他					○	③/3~5限連続開講	(9)-1 0 7 (9)-1 0 8	対	
	5限	1年	2022-後	芸術学	(非) 高木 麻紀子	○	○	○	○	○		(講)-2 2	対・リ・オ	
			2017-後	現代倫理学	萩原 優騎	○	○	○	○	○		(講)-3 4	対・リ・オ	
			2017-後	社会学	(非) 入江 公康	○	○	○	○	○		大講義室	対・リ	
		2年	2017-後	遺伝子工学実験	廣野 育生、近藤 秀裕	○					3~5限連続開講	実験室	対・オ	
2017-後			食品マーケティング論	中原 尚知					○		(2)-1 0 0 A	対・リ・オ		
3年		2017-後	海底科学Ⅰ	中東 和夫、鶴 哲郎、鶴 我 佳代子、下島 公紀、 山中 寿朗					○		(白)-講義室	対・リ・オ		
		2017-後	食品化学実験	食品生産科学科教員		○				3~5限連続開講 食品衛生コース科目	実験室	対・オ		
	2017-③	海洋科学実験	長井 健容 他					○	③/3~5限連続開講	(9)-1 0 7 (9)-1 0 8	対			
	2017-③	基礎工学Ⅲ	戸田 勝善、上野 公彦、 井田 徹哉					○	③/火曜5限とセット	(講)-3 2	対・リ・オ			
2017-④	応用情報学	宮本 佳則、内田 圭一					○	④/火曜5限とセット 海技必修科目	(講)-3 2	対・オ				

※1 開講学科の「必」は必修、「○」は選択(選択必修を含む)、「◎」は水産教員養成課程の必修、「/」はカリキュラム上又はクラス分けにより履修不可。

※2 学期曜日の「後」は後学期、「③」は3学期、「④」は4学期。